

日本金融学会 2023 年度春季全国大会・中央銀行パネル
パネル趣旨

1. テーマ

金融政策の課題と将来展望

2. 概要

本パネルでは、量的質的金融緩和(QQE)という大規模金融緩和策を 10 年にわたって継続してきた日銀の黒田現総裁が 4 月に任期満了を迎えようとしていることを踏まえ、ポスト黒田体制の金融政策が直面する課題について、学術面、実務面、政策運営面といった多角的な視点から検討を加え、議論を深めていきたい。

3. パネルの構成

モデレータが導入として 4 月展望レポートでの物価・経済情勢の現状判断・予測および金融政策運営の方向性について説明したあと、各パネリストに物価・経済見通しと政策運営の方向性について批判的に検証する。そのうえで、やや長期的な視点から金融政策運営の課題について議論する。

パネリスト：星 岳雄(東京大学)

加藤 出(東短リサーチ)

亀田 制作(SOMPO インスティテュート・プラス)

モデレータ：白塚 重典(慶應義塾大学)

以 上